・一般旅費　旅行命令（依頼）書　様式１の２　【記入例】

様式1の2(機械計算用)

＊＊＊一般旅費用＊＊＊

旅 行 命 令 （ 依 頼 ） 書

年度	支弁課所名	所属	項	目
4	○○教育事務所	○○市立○○○学校 （内訳コード ○○○）（地域名 ○○ ）	小学校費 （科目コード 100201）	教職員費 （事項コード 001 ）

（ 1 枚中 1 枚目）

旅行命令年月日	整理番号 / 支払区分	旅行命令権者確認欄	用務名	旅行者名（職員番号）/ 居住地域名	旅行者確認欄	旅行期間	研修区分コード	要登庁	旅行明細 交通手段	運賃 / 宿泊料	加算日当	用務地（地域名コード）	交通手段	宿泊数	摘要	
4 年 4 月 7 日	1 概算払 精算払	校長	○○地区○学校長会	○○ ○○ （555555） ○○	旅行者印	4・4・16	有 （ ）	1 前後 (2) 前 3 後 4 なし	通常 03公用車 (05)自動車 06同乗	22JR2割引 23JR3割引 25JR特急料金無 50交通費のみ 51宿泊料実費又は宿泊料無し	41 早朝出発 42 夜間帰着 43 早朝・夜間 44 夜間出発 45 早朝帰着	○○（1234） ○○（1237） （ ） （ ） （ ） （ ）			車賃額実費 km 円 宿泊料実費 円 自宅泊 泊 調整旅費番号 番	高速バス運賃 円 区間（ ～ ） 食事代1,300円×（ ）食 （その他必要な事項）
4 年 4 月 7 日	2 概算払 精算払	校長	教職員経験者研修Ⅱ	○○ ○○ （444444） ○○	旅行者印	4・4・14 ～ 4・4・16	(有) （62）	1 前後 2 前 3 後 (4) なし	通常 03公用車 04陸路 (05)自動車 06同乗	22JR2割引 23JR3割引 25JR特急料金無 50 交通費のみ 51宿泊料実費又は宿泊料無し	41 早朝出発 42 夜間帰着 43 早朝・夜間 44 夜間出発 45 早朝帰着	○○（1106） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）		2	車賃額実費 km 円 宿泊料実費 円 自宅泊 泊 調整旅費番号 番	高速バス運賃 円 区間（ ～ ） 食事代1,300円×（ ）食 （その他必要な事項）
4 年 4 月 15 日	3 概算払 精算払	校長	宿泊学習児童引率	○○ ○○ （333333） ○○	○○	4・4・22 ～ 4・4・23	(有) （68）	(1) 前後 2 前 3 後 4 なし	(03)公用車 04陸路 05自動車 06同乗	22JR2割引 23JR3割引 25JR特急料金無 50交通費のみ 51宿泊料実費又は宿泊料無し	41 早朝出発 42 夜間帰着 43 早朝・夜間 44 夜間出発 45 早朝帰着	○○（7160） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）		1	車賃額実費 km 円 宿泊料実費 円 自宅泊 泊 調整旅費番号 番	高速バス運賃 円 区間（ ～ ） 食事代1,300円×（ ）食 （その他必要な事項）
4 年 4 月 21 日	4 概算払 精算払	校長	家庭訪問	○○ ○○ （222222） ○○	✓	4・4・26	有 （ ）	(1) 前後 2 前 3 後 4 なし	通常 03公用車 04陸路 (05)自動車 06同乗	22JR2割引 23JR3割引 25JR特急料金無 50 交通費のみ 51宿泊料実費又は宿泊料無し	41 早朝出発 42 夜間帰着 43 早朝・夜間 44 夜間出発 45 早朝帰着	○○（1235） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）			車賃額実費 5 km 125 円 宿泊料実費 円 自宅泊 泊 調整旅費番号 番	高速バス運賃 円 区間（ ～ ） 食事代1,300円×（ ）食 （その他必要な事項）
年 月 日	概算払 精算払								通常 03公用車 04陸路 05自動車 06同乗	22JR2割引 23JR3割引 25JR特急料金無 50交通費のみ 51宿泊料実費又は宿泊料無し	41 早朝出発 42 夜間帰着 43 早朝・夜間 44 夜間出発 45 早朝帰着	（ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）			車賃額実費 km 円 宿泊料実費 円 自宅泊 泊 調整旅費番号 番	高速バス運賃 円 区間（ ～ ） 食事代1,300円×（ ）食 （その他必要な事項）

令和4年度の様式改訂に伴い、押印の他、本人のサインや✓マークによる確認も可能になりましたが、教育事務所によって取り扱いが異なります。

1 「旅行明細欄」は、次に該当する場合にコードを○で囲むこと。
(1) 全路程同一の交通手段を利用する場合
(2) 交通機関の運賃額調整が必要な場合
(3) 宿泊料が支給されない場合及び宿泊料を実費額支給する場合(なお、宿泊料実費額は摘要欄に記入すること。)
(4) 加算日当が発生する場合
2 「交通手段欄」は、旅行区間により利用する交通機関が異なる場合記入すること。
〔凡例 02:通常の交通機関 04:公用車 05:自動車 06:同乗 07:陸路 08:高速バス 09:航空機 10:ヘリコプター 11:陸路賃無 12:鉄道賃無 13:バス定期券利用 14:鉄道定期券利用〕
3 前後要登庁有りの場合は、「居住地域名」欄への記載は省略できるものとする。
4 「摘要欄」は、車賃又は宿泊料の実費額を支給する場合など旅費の調整が必要な場合、その他必要な事項を記載すること。
※ その他必要な事項の記入内容例 : 定期券使用区間(駅名、バス停留所名)、「「教職員の児童、生徒引率用務による旅行についての旅費の調整に関する要項」の運用取扱いについて」に掲げる事項等

事務担当者確認欄